



© SEIBU Lions

埼玉県内のプロ野球球団「埼玉西武ライオンズ」。今年の1月に三芳町とフレンドリーシティ協定を結びました。この協定は、野球を通じて子どもや高齢者向けの地域交流や教員の人向けの勉強会などを行い、地域に野球を身近なものに感じてもらう、愛着のあるものにながら社会貢献、地域振興をする活動をめざします。すでに地域振興のため、観戦チケットや、グッズ、ユニホームを三芳町に提供するなどし、地元の球団を応援する取り組みが始まっています。

「最近では野球離れが進み、野球教室や幼稚園訪問に行ってもルールを知らない子が増えているんです。チケットやグッズは、とにかく1度球場に来てもらえるキッカケになれば嬉しいです」と話す球団事業部の石野さん。地域に根ざした球団をめざす埼玉西武ライオンズ。三芳町から埼玉西武ライオンズの選手が誕生する日も遠くありません。



↑フレンドリーシティの一環として町職員がライオンズのユニフォームを着用。埼玉県の球団を県内全体で盛り上げています。



(写真) 車椅子バスケットボール連盟より提供

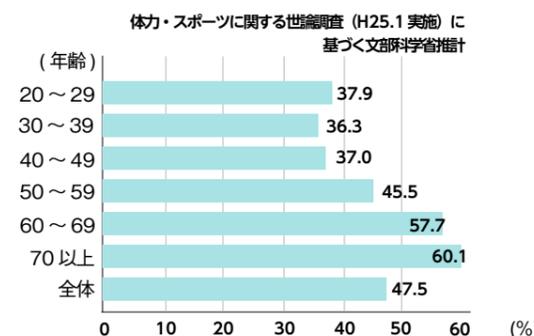
(写真) 家族提供

# 夢への軌跡。

メダルラッシュに沸いた、ブラジルのリオデジャネイロで開催されたオリンピック・パラリンピック。熱気に包まれた夏。興奮冷めやらぬなか、季節は秋へと移り変わりました。秋と言えば食欲の秋、読書の秋そして「スポーツの秋」。今月の特集は町内に在住するアスリートたちをメインに紹介します。

最近運動していますか？

## 成人（年代別）週1回以上の運動・スポーツ実施率



## 数

々のドラマが生まれるオリンピック・パラリンピック。

今年ブラジルのリオデジャネイロで開催され、4年に一度のスポーツの祭典に日本中が盛りあがりました。その興奮冷めやらぬなか「スポーツの秋」が到来し、10月9日には町民体育祭が開催されるなど町内のスポーツが盛んな季節になりました。

### 町とスポーツの関係

三芳町の秋というと「食欲の秋」と思いがちですが、「スポーツの秋」と言っても決しておかしくありません。人口約

3万8千人の三芳町には、実は全国で活躍しているチームやアスリートがいます。

生まれも育ちも三芳町の人、町に惹かれて転入した人。なぜ皆さんは町で暮らしながらスポーツをするのか、なぜ町に集まるのでしょうか。その理由は、都会に近く自然豊かな「トカイナカ」三芳町の魅力や子どもたちにつなげていきたいという、皆さんの温かい想いに秘密がありました。

今月の特集は「夢への軌跡」。夢や目標に向かって一歩一歩進んでいるアスリートたちの「軌跡」を追いながらスポーツを通じて、三芳町の魅力に迫ります。